

## 狛江市教育委員会第1回定例会会議録

日 時 令和5年1月17日(火) 10:00～10:30

場 所 4階特別会議室

出席委員 教育長 柏原 聖子

委 員 佐藤 正志・熊谷 勝仁・小川 敦子・森 昌子

事務局 (議案説明者)

教育部長 上田 智弘

教育部理事(兼)指導室長 松岡 弘悟

学校教育課長 植木 崇晴

傍 聴 3名

### 1 審議事項

な し

### 2 報告事項

－議会報告－

(1) 令和4年狛江市議会第4回定例会の結果について

－行政報告－

な し

－事務報告－

(1) 学校保健安全法第20条に基づく臨時休業について(7)

(2) 狛江市立小学校給食調理委託事業者選定結果について

(3) 令和4年度東京都教育委員会職員表彰被表彰者の決定について

教育長 ただいまから、令和5年狛江市教育委員会第1回定例会を開会します。

会議の開会に先立ち、会議録の署名委員の指名を行います。会議録の署名委員は、「狛江市教育委員会会議規則第29条」の規定により、「熊谷委員」を指名します。

それでは、議事日程に従って、議事を進めます。議会報告1「令和4年狛江市議会第4回定例会の結果について」、報告を求めます。

教育部長

令和4年狛江市議会第4回定例会は、令和4年11月24日から12月19日までを会期として開催されました。

一般会計補正予算（第4号）では、教育関連予算として、狛江第四中学校の生徒数増に対応するため、特別教室を普通教室へと改修するための経費のほか、中学校の部活動の地域移行について検討するために設置する委員会の委員報酬が計上されています。

次に、狛江市立小・中学校児童生徒用タブレット等の購入についてです。タブレット端末のリースアップに伴う入替のほか、入替に併せて、狛江第一中学校の令和5年度新1年生及び特別支援学級である1組のタブレットについて、従来中学校で使用しているarrowsからiPadに変更するものであり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、2,000万円以上の物品購入となるため議会の議決をいただいたものです。

次に、一般会計補正予算（第5号）では、教育関連予算として、市民グランドの水道管の修繕等を行うための経費が計上されています。

続いて、教育委員会関連の一般質問の質疑・答弁の概要は、資料のとおりです。給食における牛乳を飲む・飲まないの運用について、給食後の歯磨き習慣の検討状況について、給食費無償化に関する都市教育長会等への要望について、保護者負担経費の軽減について、スクールカウンセラーの勤務日数の増について、学校における子どものマスク着用の緩和について、文科省通知による給食時の適切な対策の下での会話について、部活動の地域移行について、教員の心のケアについて、村上市を例とする修学旅行プログラムについて、柔道着のリースについて、国への教職員増の要望について、新居浜市を例とするヤングケアラー支援の取組みについて、スポーツによる健康づくりの地域活性化について、子どもたちの遊び場としてのストリートサッカーについて、市内のボール遊びができる場所の周知について等の質疑がありました。

詳細については、後日発行される議会報や議会ホームページ掲載の議事録を御確認いただければと思います。

教育長                    それでは、議会報告に対する質疑・御意見を伺います。

森委員                    松崎委員の質問について、牛乳を飲まない申請は医師の診断書が必要とのことですが、詳しく教えてください。

学校教育課長            現在、食物アレルギー以外で、乳糖不耐症等で牛乳が飲めないとの診断を受けた児童・生徒に限り、医師の診断書の提出をもって提供しないこととしておりますが、答弁部分に記載のとおり、アレルギー対応以外の疾病等における対応については、国等における統一的なルールはなく、各自治体で様々な対応をしているところです。牛乳の辞退に医師の診断書の提出を求めない自治体もあると聞いております。他市の事例を参考に運用について、整理してまいりたいと考えています。

森委員                    近年、多様な考え方がある中、宗教上の事情やライフスタイルの関係で、牛乳が飲めないことも考えられます。他市の事例も調査し、柔軟な対応を取っていただきたいと考えます。

教育長                    他にはいかがでしょうか。

小川委員                   3学期に入ってから、給食のときに、前に向いて黙食を続けますが、パーティーションを外していくという連絡をいただきました。一步一步ではありますが、給食が少しずつ楽しい場所の提供になっていくと良いと感じました。辻村議員の給食後の歯磨き指導の質問について、現在の状況を教えてください。

学校教育課長            令和2年から続く新型コロナウイルス感染症の影響もありますが、給食後の歯磨きについては、物理的に・時間的に難しく、コロナ禍においては洗面所の密の防止や飛沫飛散防止の観点から、積極的に指導できていません。このことから、

歯磨きアプリの紹介等可能なところから取り組んでまいりたいと考えています。

小川委員 給食後の一斉歯磨き指導が難しい状況であることが理解できました。人生100年時代を見据え、子どもたちの歯と口の健康づくりが大変重要なことと思いますが、コロナ禍が収束した後であっても給食後の歯磨き一斉指導は現実的に難しいと考えられます。やはり日常的な家庭での取り組みが、一番大切だと思いますので、家庭と協力した取り組みをお願いしたいと思います。

学校教育課長 御意見を踏まえ、各校の養護教諭と連携し、家庭と協力した取り組みを進めていきたいと考えています。

教育長 他にはいかがでしょうか。

佐藤委員 「体験型教育旅行」という質問が出ていますが、時代が変わり、修学旅行の形も大きく変わってきましたが、体験型教育旅行は、具体的にどんなものがありますか。

指導室長 体験型教育旅行とは、テーマに即して観るだけでなく、直接触れたり参加する体験を実施するものになります。学習指導要領では、特別活動の中における集団・宿泊的行事に位置付けられます。現在、修学旅行として多くの学校では、班別自主行動を取り入れ、テーマとして歴史学習を取り上げて見学先に関する事前学習を行い、旅行後の事後学習として発表会や新聞づくり等を行う学校があります。

また、農村や漁村での民泊による職業体験や戦争体験の講話を聞いたり、現地の学生とディスカッションをする等の平和学習を取り入れている学校もあります。

教育旅行は、教育課程として実施されるものになりますので、学校における集団・宿泊的行事の系統性や生徒の実態を鑑みて、学習指導要領のねらいが達成できるよう計画しているところです。

佐藤委員 狛江市の集団・宿泊的行事の現状はどうなっているのでしょうか。

指導室長 小学校では、5年生で八ヶ岳高原、6年生で日光で移動教室を実施しています。中学校では、移動教室と修学旅行を実施しています。移動教室では、スキーを体験しています。修学旅行では、狛江第四中学校が体験的なプログラムとして、ねぶたの見学と跳人体験を行っています。

佐藤委員 狛江第一中学校、第二中学校、第三中学校は従来のように奈良・京都方面へ修学旅行に行っているようですが、以前の修学旅行との違いはありますか。特色があったら教えてください。

指導室長 以前の修学旅行はバスを利用して集団で観光地を巡る見学・周遊型が一般的でした。現在は、学習指導要領の集団・宿泊的行事のねらいである「よりよい人間関係を築かせる取組」を重点として、生徒自身が設定したテーマに沿って事前の学習を進め、各自の事前学習のテーマについて学ぶことができるように班行動の行程を計画・立案し、公共交通機関等を利用し、協力して現地で行動するという取組みを各校で実施しています。

体験的なプログラムとしては、実施時期や宿泊場所に合わせて、能の見学と体験を計画に取り入れている学校があります。

佐藤委員 修学旅行は、子どもたちにとっていつまでも心に残る行事だと思いますので、大切にしていきたい。テレビでコロナ禍で修学旅行に行けなかったことがとても残念だったという報道がありました。このようなことがないように充実した修学旅行にしていきたい。

また、修学旅行の中で子どもたちの自主性・自立性を養っていくという意義もあると思います。前例にとらわれず、体験的なプログラムを積極的に提供している自治体を活用すること等で、様々な体験を狛江市の子どもたちにさせてあげられる機会を作っていただきたい。

教育長 他にはいかがでしょうか。

熊谷委員 石川議員のヤングケアラー支援の質問について、最近ニュースでも頻繁に取り上げられています。狛江市はどのような取組みを行っているのでしょうか。

指導室長 ヤングケアラーは、家庭内のデリケートな問題で表面化しにくいという現状があります。学校で支援が必要な子どもを早期に発見し、福祉等の関係機関に確実につなぐことが重要と考えます。支援や配慮が必要な児童・生徒については、QUアンケートの結果等も踏まえながら、校内委員会において、個別に対応を検討し、スクールソーシャルワーカー等関係機関と連携して、家庭との関係を構築できるようにしているところです。教職員への研修については、東京都が作成している教員向けのデジタルリーフレット、「キーワード『見付けてつなぐ』ヤングケアラーを支援するため」を校内研修で活用するよう校長会等で改めて周知してまいります。また、福祉保健部とも密に連携を図り、適切な支援につなげるよう教員の理解を深めたいと考えております。

熊谷委員 ヤングケアラー支援は、早期発見、支援につなげる仕組みづくりが重要になると思います。ヤングケアラーに対する教職員への理解を深めるとともに、子どもたちが困っているときに相談できる体制を構築していただき、適切な支援につなげていくことをお願いします。

教育長 他にはいかがでしょうか。

佐藤委員 議会で論議されている部活動の地域移行について、教育委員会でも数回質問させていただいています。保護者の負担等の課題も出てくると聞いており、慎重に検討を重ねていかなければならないと思います。前回の教育委員会で検討委員会を立ち上げるとの回答をいただいておりますが、その後の進捗状況はいかがでしょ

うか。また、東京都から報告書が出されると聞いており、関連情報を教えてください。

指導室長 前回、回答したとおり、現在、部活動の地域移行に関する検討委員会開催に向けて調整を進めております。委員になっていただく各団体に委員を推薦していただき、1月末に第1回検討委員会を実施する予定です。地域移行に向けての流れを各委員と共通理解を図るとともに、御指摘のあった経済的負担や、教員の異動等の様々な課題について、丁寧に検討を進めていきたいと考えております。東京都においては、2月に検討委員会を開催し、都としての方針を出すと考えています。第2回目の検討委員会において、都の方針等も踏まえ、検討を進めてまいりたいと思います。

佐藤委員 この問題が戦後続いてきた教育のあり方や考え方を根本的に変える部分もあると思います。そういう意味で、論議を深めると同時に、広く市民にも論議の状況を知っていただく必要があると思います。ぜひ慎重に深く審議を進めていただきたい。

教育長 他に質問等、何かございますか。なければ、次に事務報告を受けます。  
事務報告1「学校保健安全法第20条に基づく臨時休業について(7)」について、報告を求めます。

学校教育課長 学校保健安全法第20条に基づく臨時休業について、資料のとおり実施しました。なお、学校関係者の濃厚接触者及びクラスター等の発生は確認されていません。

教育長 次に、事務報告2「狛江市立小学校給食調理委託事業者選定結果について」、報告を求めます。

学校教育課長 狛江第六小学校の給食調理については、平成27年度から委託化し、今年度末で

平成 30 年度からの 5 年間、2 度目の契約可能期間満了を迎えることに伴い、委託業者選定を実施いたしました。

令和 4 年 12 月 13 日に開催した狛江市立小学校給食調理委託業者選定等委員会において、現受託事業者である、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社のこれまでの業務履行における検証及び評価の結果、評価点の合計が基準とする 80%を超える「94.8%」となりました。そのため、当該事業者を引き続き令和 5 年度以降の給食調理委託業者として選定いたしました。

また、令和 4 年 12 月 23 日に開催された狛江市指名業者選定委員会において、本件について報告し、正式に決定されています。

今後も、学校・教育委員会・調理委託業者で連携し、他の調理委託実施校と同様に質を低下させることなく、狛江市立小学校給食の特色である「安全で安心な給食」、「手づくりでおいしい給食」、「ご飯を中心とした給食」、「食材に地場野菜を積極的に使用する等、地産地消を推進」、「食育の実施」を実践してまいります。

教育長 次は、事務報告 3 「令和 4 年度東京都教育委員会職員表彰被表彰者の決定について」、報告を求めます。

指導室長 令和 4 年 12 月 19 日付けにて、東京都教育委員会教育長より、「令和 4 年度東京都教育委員会職員表彰被表彰者の決定について」の通知があり、狛江第三中学校 E 組の自閉症・情緒障がい特別支援学級開設に係る功績が団体表彰として決定されました。

表彰式については、令和 5 年 2 月上旬に実施予定ですが、新型コロナウイルス感染症の状況等によっては、各地区での伝達式となるとのことです。

教育長 それでは、事務報告に対する質疑・御意見を伺います。

佐藤委員 狛江第三中学校の特別支援学級が表彰されることは大変喜ばしいことだと思います。具体的に評価された点について、教えていただきたい。

指導室長 東京都は情緒障がい特別支援学級の開設を推奨しており、開設に当たり、東京都の方針に従い、適切に設置が進められたことで表彰されると伺っています。

佐藤委員 狛江市の特別支援教育については、先進的な運用を続けてきたと思っております。今後も更に特別支援教育の充実に寄与していただきたい。

教育長 特別支援学級については、これまでの通級型の特別支援教室から誰一人取り残すことなく、適正な教育を提供していくという点では、高く評価を受けております。今後、開設したことだけではなく、内容の充実と質の向上について、推進していきたいと考えております。

その他連絡事項はありますでしょうか。

指導室長 狛江第三小学校の宮本利樹主幹教諭が、令和4年10月26日に発生した子どもに対する犯罪の事件解決に協力したことで、12月27日に調布警察署長から感謝状が贈呈されています。

教育部長 1月14日に狛江第一小学校創立150周年・いずみ学級開設60周年記念式典が、市長を始め多くの来賓に御臨席賜り、滞りなく無事挙行されたことを報告します。

教育長 委員も含め、他にありますか。なければ、以上をもちまして、令和5年狛江市教育委員会第1回定例会を閉会します。